

各 位 2020年11月10日

上場会社名 古河機械金属株式会社

代表者 代表取締役社長 宮川 尚久

(コード番号5715)問合せ先責任者経理部長

↑世先責任者 経理部長 三影 晃 EL 03-3212-7021)

連結業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

(TEL

2020年8月12日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間 (2020年4月1日~2020年9月30日)の連結業績予想値と実績値において、下記のとおり差異が生じましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2020年8月12日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想値を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値と実績値との差異

2021年3月期第2四半期累計連結業績予想値と実績値との差異 (2020年4月1日~2020年9月30日)

<u> </u>					
	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月12日 発表)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	73, 000	1, 100	1, 300	3, 900	99. 45
今回発表実績(B)	75, 199	1, 481	2, 168	4, 869	124. 17
増減額(B-A)	2, 199	381	868	969	
増減率(%)	3.0%	34.6%	66.8%	24. 8%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	82, 542	4, 359	4, 431	3, 122	78. 98

(連結業績予想との差異の理由)

主として、金属価格の上昇により、金属部門で増収、営業損失が縮小したことから、連結売上高および営業利益は、業績予想値を上回りました。また、営業利益の増益に加え、持分法投資損益の好転、一部の連結子会社において計上した雇用調整助成金収入などにより、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が予想を上回り、差異が生じたものです。

2. 連結業績予想の修正

2021年3月期通期連結業績予想値の修正 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月12日 発表)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	148, 000	2, 000	1, 500	3, 700	94. 35
今回修正予想(B)	148, 000	2,000	1, 900	4, 300	109. 65
増減額(B-A)	0	0	400	600	
増減率 (%)	0.0%	0.0%	26.7%	16. 2%	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	165, 215	8, 693	8, 135	4, 431	112. 23

(連結業績予想の修正の理由)

前回(2020年8月12日)発表の業績予想との比較において、金属部門を除く各報告セグメント合計の売上高、営業利益は、前回発表どおりとなる見込みです。なお、金属部門につきましては、第2四半期累計期間における増収および営業損失の縮小が、金属価格の上昇による影響を主因としていること、また、新型コロナウイルス感染症拡大の状況や収束時期など内外の不透明な情勢から金属価格の動向を見通せない状況であるため、前回発表を据え置いております。この結果、連結全体の売上高および営業利益も前回発表どおりとしています。経常利益については、持分法投資損益の好転、一部の連結子会社において雇用調整助成金収入の計上を見込み、上方修正しています。これに伴い、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上方修正しています。

(注) 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。